

図書館  
だより

平成30年(2018年)秋 No. 339

- 企画展「『赤い鳥』と主宰 鈴木三重吉」・・・・・・1面
- 広島のスポート・・・・・・2面
- ひろしま図書館まつり ～図書館で発見！～  
★ 本とひと息しませんか ★・・・・・・3面
- 図書館司書がおすすめするこの1冊！・・・・・・3面
- この日は何の日？・・・・・・4面
- 休館日のお知らせ 10月～12月・・・・・・4面

「赤い鳥」創刊 100 年記念

## 企画展 「『赤い鳥』と主宰 鈴木三重吉」

会場：中央図書館2階展示ホール 期間：平成30年10月20日（土）～12月28日（金）



赤い鳥100年

童話「蜘蛛（くも）の糸」や「こんぎつね」、童謡「赤い鳥小鳥」や「かなりや」——だれもが知っているこれらの作品は、児童雑誌「赤い鳥」に掲載されました。大正7年（1918年）7月、「世間の小さな人たちのために、芸術として真価ある純麗な童話と童謡を創作する、最初の運動を起したい」と

願い、広島市出身の鈴木三重吉が「赤い鳥」を創刊してから、今年で100年を迎えました。

鮮やかな表紙絵に飾られた「赤い鳥」は、途中、休刊をはさみながら昭和11年（1936年）に三重吉が亡くなるまで、全196冊が刊行されました。三重吉の呼びかけに賛同した芥川龍之介や島崎藤村など、当時活躍中の文壇作家が書いた童話や、北原白秋、西條八十ら詩人と、成田為三、山田耕柁ら作曲家による童謡が掲載され、「赤い鳥」から多くの名作が誕生しました。また、童話作家、詩人を志す人たちの発表の場となり、新美南吉や与田準一ら新しい作家・詩人が「赤い鳥」から巣立っています。

「赤い鳥」に続いて、多数の児童雑誌が刊行されたこの時代は、大正デモクラシーを背景にして、子どもたちの個性や関心を尊重し、その創造性を育もうとする気運が広がっていました。「赤い鳥」においても、子どもたちから綴方（つづりかた）や自由詩、自由画といった作品が募集され、三重吉らの選評とともに掲載されました。「赤い鳥」が与えた影響や果たした役割については、児童文学だけでなく、音楽や美術、教育など様々な視点から、現在も研究が続けられています。

企画展では、誌面を彩った作家や作品とともに

に、主宰である鈴木三重吉に焦点を当て、「赤い鳥」原本や三重吉の自筆資料などを展示し、紹介します。

夏目漱石門下から小説家として出発した三重吉が、創刊後、自作の執筆から出版の経営に至るまで、生涯をかけた「赤い鳥」。創刊から100年のこの秋、「赤い鳥」の豊かな魅力に触れてみてはいかがでしょうか。



鈴木三重吉（大正6年）



「赤い鳥」創刊号（左）と同号に掲載された芥川龍之介の「蜘蛛（くも）の糸」（上）

# 広島のスポート



「トップス広島」(正式名称：特定非営利活動法人 広島トップススポーツクラブネットワーク)をご存知でしょうか。

広島県内には、プロスポーツ、トップレベルの企業スポーツチームが多数あり、その数は全国でも有数です。その中で、競技種目の枠を超え、「すべての広島の人々が、すべての広島のスポーツを応援する」を目指し、平成12年(2000年)に設立されたのがトップス広島です。現在は広島市を舞台に活躍している9チームが所属しています。



サンフレッチェ  
広島  
(サッカー)



JTサンダース  
(バレーボール)



ワクナガレオリック  
(男子ハンドボール)



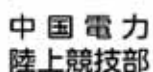
広島メイプルレッズ  
(女子ハンドボール)



広島ガス  
バドミントン部



NTT西日本  
ソフトテニス部



中国電力  
陸上競技部



コカ・コーラ  
レッドスパークスホッケー部



広島東洋カープ  
(野球)

広島市は、平成23年度にスポーツ振興計画(平成23年度～32年度)を策定し、全ての市民が様々なスポーツに関わり、生きがいを感じることでできる明るく活気あふれる平和なまちづくりに取り組むことにより、スポーツや仲間、広島が好きな市民の笑顔であふれる新しい「スポーツ王国広島」をめざしています。

中央図書館では、平成30年9月8日(土)～10月8日(月・祝)の期間、企画展「トップス広島～新しいスポーツ王国を目指して～」を開催しました。

この展示は、多くの方がいろいろな形でスポーツに関わるきっかけとなればと企画し、図書館資料のほか、トップス広島の所属チームのユニフォームの展示や、(公財)広島市スポーツ協会が行っているトップス広島の観戦スタンプラリー「トップススポーツ観戦ラリー」など、トップス広島に関わる活動を紹介するとともに、誰でも気軽にできるラジオ体操についても触れるなど、広島市のスポーツ振興の取り組みを紹介しました。



中央図書館 企画展示の様子

12月には、広島市内を中心とした公共図書館、大学図書館が連携する事業「Hiroshima Active Library 協働事業」を開催します。今年のテーマは「スポーツ」です。各図書館で様々な角度からスポーツの関連図書の展示などを行う予定です。

ぜひ、これまで行ったことのない公共図書館、大学図書館へも足をお運びください。

# ひろしま図書館まつり～図書館で発見！～

## ★本とひと息しませんか★

開催期間：平成 30 年 10 月 20 日（土）～11 月 11 日（日）

今年も秋の読書週間（10 月 27 日～11 月 9 日）に合わせて、広島市立図書館 13 館・室と映像文化ライブラリー、広島県立図書館が連携して、「ひろしま図書館まつり」を開催します。

今年のテーマは、「図書館で発見！～本とひと息しませんか～」です。

期間中は、毎年恒例の「本のリサイクルフェア」や「本の交換市」をはじめ、趣味や教養を深める各種講座や映画会など、各館の特色を生かしたさまざまなイベントを行います。

また、本との新たな出会いとなることを願い、各広島市立図書館・室では、オススメ本を数冊詰め合わせた「福ブックセット」の貸出を今年も行います。それぞれで工夫をこらしますので、実施内容は各館・室によって異なります。

読書の秋は、図書館で本とひと息しませんか？



詳しくは、「ひろしま図書館まつり」のチラシ（各館で配布）をご覧ください。各図書館・室にお問い合わせください。

## 図書館司書がおすすめるこの1冊！ 広島の魅力発見！

### 児童書

『ヒロシマ 1  
一歩きだした日』

那須 正幹／著  
ポプラ社 2011 年



物語の始まりは昭和 24 年の夏。原爆で夫を亡くした靖子は、ひとり娘の和子を連れて実家へもどり、駄菓子店を営んでいました。しかし、バラック建ての店舗は取り壊しを避けられないと知り、商店街へ場所を移すことに。新店舗での商売に悩んだ彼女は、市内に増えはじめたお好み焼の店を思い出し、自身でもお好み焼の店をひらくことを決意します。

広島でお好み焼の店をきりもりする三代の女性を描いた三部作の一作目。『ヒロシマ 2 一様な予感』、『ヒロシマ 3 一めぐりくる夏』と続きます。

戦後を生きる人たちの日々の暮らしを通して、復興していく広島の魅力や平和への思いが伝わります。

### 一般書

『山縣亮太 100メートル  
9秒台への挑戦』

仲田 健／著  
学研プラス 2017 年



東京オリンピックまで 2 年を切りました。参加する日本選手の選考も始まります。五輪種目のひとつ、陸上競技 100メートルの代表候補を競っているのが、広島市出身の山縣亮太選手です。

この本は彼のトレーナーとなった著者によって、1 年前に出版されました。リオデジャネイロオリンピックの前に出会った二人が、トレーニングを通じて信頼関係を築き、記録に挑戦していきます。実際のレースの様子やトレーニングの内容、二人の対談も収録されています。

更新されていく記録の裏で、たゆまない努力をする彼の軌跡を知ると、大きな声援を送りたくなります。

# この日は何の日？

## 10月27日は「文字・活字文化の日」

平成17年(2005年)7月29日に、「文字・活字文化が、人類が長い歴史の中で蓄積してきた知識及び知恵の継承及び向上、豊かな人間性の涵養並びに健全な民主主義の発達に欠くことのできないものである」として、「文字・活字文化振興法」が施行されました。

この第11条において、国民の間に広く文字・活字文化についての関心と理解を深めるために設けられたのが、「文字・活字文化の日」です。

この日は、11月3日の文化の日を挟んだ、2週間に及ぶ読書週間の初日でもあります。

広島市立図書館では、読む力、書く力、言語力を育む手段のひとつとして、読書を始めとした、文字・活字に触れる機会を大切にしたいと考えています。

読書週間に合わせて毎年開催している「ひろしま図書館まつり」では、読書に関わるさまざまなイベントを各館で行っています。

本とひと息しに、そして、文字・活字に触れに、ぜひ図書館へお越しください。



このコーナーでは、図書館や本、文学などに関わる記念日をご紹介します。

## 休館日のお知らせ 10月~12月

### 10月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

### 11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

### 12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

>>>> 特別整理期間による臨時休館のお知らせ

休館日

- ※ 南区図書館 10月10日(水) ~ 10月16日(火)
- ※ 西区図書館 11月15日(木) ~ 11月21日(水)
- ※ 東区図書館 11月28日(水) ~ 12月4日(火)
- ※ 安佐北区図書館 12月6日(木) ~ 12月12日(水)

# 編集・発行

Hiroshima City Central Library  
 広島市立中央図書館  
 (公益財団法人 広島市文化財団)  
 〒730-0011 広島市中区基町3番1号  
<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代表 082(222)5542  
 本の照会・相談専用 082(222)6440  
 FAX 082(222)5545  
 (携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)  
 (スマートフォン <http://www.library.city.hiroshima.jp/sp/>)